

プログラム

1stステージ ～歌と暮らし～

《小学唱歌メドレー [子供の四季]》

平井 哲三郎 編曲

～ハンガリー民謡作品より～

Gölya-nóta (こうのとりの歌)
Zöld erdőben (緑の森に)
Égyetém, bégyetém (エジェテム ベジェテム)
Isten kovácsa (神様の鍛冶屋)

Kodály Zoltán 作曲

2ndステージ ～私たちの声～

児童合唱とピアノのための組曲

《青い地球と子どもたち》2台ピアノ版初演

峯 陽 作詞 小林 秀雄 作曲

《こどものへいわ》

伝承カノンに基づく童声+αの為に「ドナ・ノービス・パーチェム！」

平野 一郎 作曲



古橋 富士雄

客演指揮

指揮法を斎藤秀雄、高階正光、作曲を島岡譲、矢代秋雄、ピアノを宮島敏の各氏に師事。これまでに原信子オペラ研究所の専属ピアニスト、NHK東京児童合唱団常任指揮者(音楽監督)、桐朋学園大学音楽学部講師、東京家政学院短期大学講師、日本合唱指揮者協会理事長、日本コダライ協会副会長、浜松市アクトシティ音楽院音楽監督、NHK「Nコン on the Web」の解説者を歴任する。

現在、N.F.レディースシンガーズ、レガール東京など、創団以来常任指揮者・音楽監督を務めるほか2013年9月より東日本大震災後の復興支援活動として『相馬子どもコーラス』を、また東京芸術劇場を拠点に、障害をもつ子どもたちと一般の子供達が支え合いながら高みを目指して作り上げるインクルーシブなコーラス『東京子どもアンサンブル』を指導。エル・システムジャパン合唱・音楽監督を務めている。

その他8つの合唱団の音楽監督を務めているほか、全国各地の講習会、コンクールの審査など常に合唱界の指導的立場を担っている。

現在NHK東京児童合唱団名誉指揮者、日本合唱指揮者協会常任相談役。日本コダライ協会栄誉会員・諮問委員。著書に「合唱のための外国語作品が解る本」「必ず役に立つ合唱の本＝日本語作品編」「合唱のための実践練習書」混声編・女声編・男声編がある。



小林 聡子

客演ピアノ

岡山県立岡山山城東高等学校普通科音楽系を経て、神戸女学院大学音楽学部音楽学科ピアノ専攻首席卒業。第二主専攻声楽修了。同大学院音楽研究科音楽芸術表現専攻修了。大学在学中、鈴木豊子記念賞(優秀伴奏者賞)受賞。万里の長城杯国際音楽コンクールにて優秀伴奏者賞受賞。これまでに、ピアノを柳井修、田中修二、声楽を福嶋千夏、晴雅彦、松本薫平の各氏に師事。関西を中心にオペラの稽古ピアニストや、コーラス、器楽声楽の伴奏等、精力的に活動している。神戸女学院大学伴奏要員。宝塚演奏家連盟、神戸オペラカンパニー各会員。



須山 由梨

客演ピアノ

兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。ウィーン国際音楽セミナーを受講、ディプロマ取得。在学中にハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞を受賞。また、特別伴奏賞を授与される。近年は、歌曲やオペラ伴奏の分野にも活動の場を広げており、関西二期会主催公演、いばらきオペラ亭等では本番ピアニストを務める。

現在、神戸オペラカンパニー会員。西宮音楽協会会員。これまでに、小原久幸、ボリス・ベクテレフ、宮下朋樹の各氏に師事。

合唱

宝塚少年少女合唱団



1975年、宝塚に住む青少年の健全な育成を目的に発足。以来、春の定期演奏会・秋の卒団演奏会を活動の柱に、合唱祭や地域イベント、オペラ等の舞台作品、アーティストのコンサート出演など、年15回以上の幅広い演奏活動を行なっている。

これまでに、韓国・中国・台湾・アメリカ・カナダ・ハンガリー・オーストリア・ロシア・フィンランド・エストニアなど、10カ国以上での海外演奏旅行を実施。また、日本の作曲家への委嘱活動にも力を注ぎ、青島広志、千原英喜、松下耕など、第一線で活躍する作曲家と新しい作品の演奏にも挑戦している。

指導/西牧潤、野尻友美、山木友喜子、友金美和 コーディネーター/主田眞子

宝塚少年少女合唱団「春の見学会🌸」を開催します！

日 時：3月15日(日) 10時~12時

場 所：宝塚市立西公民館 セミナー室 (阪急小林駅より徒歩3分)

対 象：新小学1年生~高校2年生

参加費：無料

お申込：3月14日(土)までに予約フォームよりお申込ください



予約フォームは
こちら👉